

TREE Digital Studio 7室目のMA室を運用開始

安定性と柔軟性を両立した設備構築

TREE Digital Studio (東京都渋谷区) のDIGITAL GARDEN事業部は、渋谷区広尾のPLAZAオフィス8階に、MA室「P・Audio Suite 811」を開設した。同社MA室として7室目、試写需要の高まりに対応する。

同室は、MA室を利用 影響などで試写時間が重 した完成試写やそれに伴 なることが増えており、 う作業が増えたことを背 顧客のニーズに答えられ 景に新設された。同社の ないケースがあった。社 吉崎雅章氏 (Audio Mix Dept./Lead Manager Lea 体制を強化するため増設 師Mixer)は「堅調な編 集業務と、業界内で定着 構築にあたっては、既 存スタジオとの互換性と



P.Audio Suite 811

新しいワーク フローへの対 応をコンセプ トとした。吉 崎氏は「既存 のMA室と同 じ感覚で作業 できる『安定 した環境』を 作ることを目 指した。主要 機器は既存の MA室と同じ



吉崎氏

かそれに近い、実績のあ プルや機材の量が減少し るものを選んだため、ミ マシンルームレスを実現 キサーは違和感なく作業 している。 DAWは「Nuend o」および「ProT ools」を、コントロ ールには「S1」を採 用した。PCの高性能化 を受け、作業効率の最大 化を図るため映像再生は DAWから直接出力する シンプルな構成とした。 マイクアンプには、

TREEは、業界でい o」および「ProT ools」を、コントロ ールには「S1」を採 用した。PCの高性能化 を受け、作業効率の最大 化を図るため映像再生は DAWから直接出力する シンプルな構成とした。 たことよって敷設ケ

同社ミキサー陣の意見を ントとの打ち合わせやナ もとに、音の厚みを表現 レーターの控え室、簡単 できるNew製を採用。 な作業スペースとしても ナレーション品質のさら 利用できることから、多 なる向上を図っている。 様化するワークフローに 音響仕様はステレオ2c も対応できる。



ナレーションブース

さらに高い防音・音響 は、若手の意見からホル ドーをアクセントにした シックなトーンで統一し た。吉崎氏は「新しい部 屋作りに携わることで 『自分たちのスタジオ』 だという愛着を感じられ る機会になったのではな いか」とも話しており、 スタッフのモチベーショ ン向上や働きやすい環境 づくりを重視したことが 浮かがる。

スタジオのシステム設 計・施工はレスタース システムソリューション事 業(旧タックシステム)、 音響設計および内装は日 本音響エンジニアリング が担当した。